



# 北相中学校だより

合い言葉は 「挑戦・貢献・創造・誇り」



令和5年度

No. 17

1月26日発行

## 令和6年スタート 今年もよろしくお祈いします

校長 望月はる美

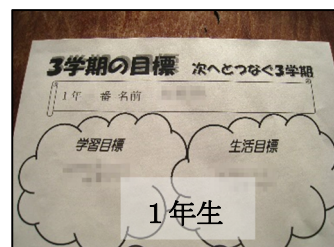
2024年が幕を開けました。本年もどうぞよろしくお祈い申し上げます。

1月9日、生徒たちは新たな気持ちで3学期の始業式を迎えました。元日に起きた能登半島地震では、その後も甚大な被害の様子が報道され、心が痛みます。式の中で、「身近な人が能登地方に住んでいる人、また、ニュースを見聞きして、まるで自分のことのようにつらく苦しい気持ちを感じている人もいるかもしれない。今日、当たり前のように始業式を迎えられたこと、日常生活が送れていることに感謝するとともに、今できることに全力を尽くすことを目標に3学期を過ごしてほしい。」といった内容を話しました。今回の地震では多くの尊い命が奪われました。いまだ安否がわからない方やけがをされた方、避難を余儀なくされている方々もたくさんいらっしゃいます。相模湖にお住まいの方々の中にも、大切な方が被災されたということがあるかも知れません。被災された方々が一日も早く心穏やかな生活がおくれるよう、教職員一同、願っています。

## 3学期

さて、3学期がはじまってから3週間が経とうとしています。世の中のカレンダーでは最初の1枚ですが、学校生活では令和5年度の総まとめとなる3学期を迎えました。

3学期は、1年生は先輩と呼ばれるようになるため、2年生は最上級生として北相中の顔となるための準備期間です。3年生に『安心して北相中を任せよう』と言ってもらえるように、1年間の学習、体験のまとめや振り返りをしっかりと行ってほしいと思います。また、4月からは新入生を迎え、中堅学年や最高学年としての活躍が期待されます。新入生の良い先輩として、学習はもちろん生徒会活動や部活動など、様々なことに今まで以上に積極的に取り組めるように意識を高め、実力を蓄えていってほしいと思っています。



一・二年の掲示物より

そして、3年生にとっては9年間の義務教育の総まとめとなる卒業という大きな節目を迎え、新たな世界へと旅立っていくための準備期間となります。すでに高等学校等の出願や入学試験が始まりました。生徒一人ひとり、今まで努力してきた力を余すところなく発揮してほしいと思います。また、今年度の公立高校の入試では、新たな入試システムとしてWEBによる出願や面接のない選考方式などが導入されました。ご家庭の協力が昨年度まで以上に欠かせません。県からの情報提供等がありましたら、お知らせいたします。生徒たちが、体調よく悔いの残らないように学習に取り組み、ベストコンディションで試験当日を迎えてくれることを願っています。(特色検査として面接や実技試験が行われる高等学校もあります。なお、今回の公立高等学校の入試の流れにつきましては、月末に行う1, 2年生の保護者会でも触れる予定になっています。)

3学期の目標	
3年	番 名前
3学期の抱負	
最終学期の3学期どう締めくくりたい	
学習面	生活面
そのために具体的にまず何をやる?	
学習面	3年生

## 先輩への道 6年生対象の授業・部活動見学会 1/24

桂北小学校と千木良小学校の6年生が午後から来校しました。北相中学校の授業や部活動を見学することで、6年生に4月の入学が楽しみになってほしいという願いを込めて企画しました。6年生には1年生の数学と2年生の英語の授業を参観してもらいました。顔を知っている6年生に見られながらの授業でしたので、少し恥ずかしそうにしながらも一生懸命授業に取り組む生徒の姿がそれぞれの教室で見られました。



その後、生徒会本部役員のみなさんによる中学校生活の紹介がありました。6年生からよせられた質問に対して丁寧に説明をしている姿や、部活動見学のために校内を誘導したりする姿がとても頼もしかったです。また、それぞれの部活動でも、リーダー達による説明や一緒にやろうという呼びかけが行われていました。風がやや強めでしたが、6年生の未来を明るく照らすかのような日差しが感じられる「授業・部活動見学会」になりました。6年生の皆さん、4月8日が入学式です。学校全体で皆さんの入学を待っていますね。



今年もお子さまの目標の実現や進級・進学に向けた指導に、職員一同協力して取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、お子さまを励まし、応援していただけたらと思います。3学期もどうぞよろしくお願いたします。